



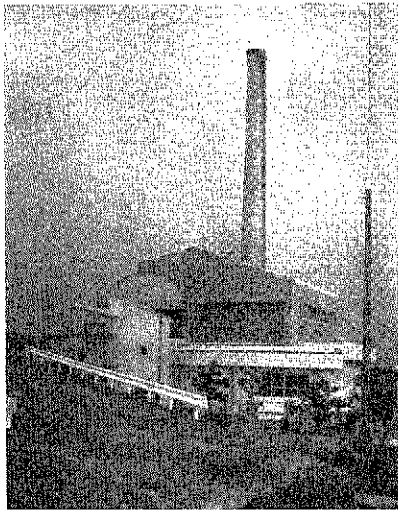
1973年1月25日
第164号
発行 新潟県巻町役場
電話 代後 3131
編集 商工観光課
印刷所 北洋印刷株式会社

住民基本台帳人口
(昭和47年12月31日現在)
総人口 27,537人
男 13,425人 女 14,112人
世帯数 6,291

2月の納税
固定資産税
4 期
納期 2月28日

増設20トン炉が完成

ごみ戦争に一安心 焼却能力50トンに



パワーアップされたじんかい焼却場

巻町外三ヶ村衛生組合「ため、じんかい焼却場」で出来上がり一月八日、知(管理責任者江崎一朗町長)で「十トン焼却炉の増設工事」を進めていきましたが、このは「質と工事関係者を引き寄せ場」

で完工式を行ないました。増設された二十トン焼却炉は直投式セミ機械炉で焼却ローストルを採用。各家庭から収集されたごみは、投入ゲートから焼却炉内に投入。ローストル下部の熱風筒より吹き出される乾燥用再循環熱風で通気乾燥のうえ、ごみは焼却されます。ばい塵公害防止を考慮し洗塵シャワー装置も完備されています。

小林、山添さんどうもありがとございました。町では、趣旨に添って使わせていただきます。

小林、山添さん
社会福祉に寄付

小林誠司さん(馬場町下組)は、亡父の香典返として老人福祉に使って現金五万円を町に寄付されました。

また、山添英次さん(二区)は、社会福祉事業に寄って現金十万円を町に寄付されました。

写真は希望に燃えた「はたちの旗」



477 大人の仲間入り 成人式で郷土発展誓う

恒例の町成人式は三百五十人(対象四百七十七人)の新人、竹内県議、村松議長ら来賓五十人を迎え、巻小学校体育館で行なわれました。会場は「はたち」の花やかさで埋まりました。

江崎町長が式辞で成人の前途を祝福、成人者を代表して徳吉入子さん(安原)が「...郷土巻町の発展につとめます」と力強くおまじのことばを述べました。

式典終了後、記念講演に務め、県立新潟女子短大浅妻康二教授が「現代社会において一人前とは...」の演題で一時間余にわたる講演、これからの人生に示唆を与えました。

なお、町から成人者に文字のアルバム「はたちの記録」とタ電鏡の文鎮を贈りました。

乳児検診

乳児検診が次の日程で行なわれます。該当児をお持ちの家庭は必ず受けさせてください。受診の際は母子手帳を忘れず持参してください。

対象児は昭和四十七年二月から四月までに生まれた赤ちゃん。

月日	時間	会場	対象地区
2月13日	午後1時30分 から	役場分室	1区~東6区、赤さび 2部落、鴻頭
2月14日	2時30分	巻町公民館	7区~13区、 5部落

須原ですべろう

四日、町民スキー学校

体力づくり町民スキー学校が二月四日、守門村須原スキー場で開校者。

初心者から上級者まで巻きアップ用具が各クラスに分け技術指導を行ないますので、お気軽にご参加ください。

募集人員百八人。参加費八百円。一月二十日まで参加費をそと巻町公民館か丸幸スポーツ店に申し込んでください。

くわしいことは巻町公民館(巻一三三二九)に問

住民相談室の利用状況 群を抜く厚生課

町民のみならずと役場をつなぐ窓口として、好評をいただいている住民相談室の、四十七年度四月から十二月までの利用状況は下記の表のとおりです。

と生活保護、国民年金などを担当している厚生課が圧倒的に多く、全体の三五・六%を占め、以下税金の事務課、道路関係の土木課の利用が目立っています。

お困りのことや、心配ごと、苦情などがありましたら、お気軽に相談室をご利用ください。

課名	件数
管理課	56
理衛課	12
技業課	11
農業課	27
農林課	36
厚生課	157
保健課	727
交通課	179
公害対策室	125
住民課	538
土木課	230
商工課	46
観光課	98
その他	11
合計	2,483

町観光写真コンクール

締め切り迫る町で行なっている巻町の名勝地、自然景観、行事などの観光写真コンクールの応募締め切りも一月末までとなりました。

応募者は作品を至急役場商工観光課各カメラ商組合加盟店に提出してください。

2月15日からイチムラで角海浜展

町史学会(会務顧問会長)は巻村すずいにある角海浜部族の貴重な民俗資料や民具の収集を行なってきたが、巻町・湯東村教育委員会などの後援で二月十五日から一週間、新潟市イチムラで「イチムラ」で「角海浜展」を開催する。

会場には民具や、記録写真、巻消しなどが展示され、町民のみならず新巻におでかけのさいごらんください。

2月の健康相談室のお知らせ

内容	期日	時間	場所	担当
成人健康相談(血圧、検尿、その他全般)	2月1日 2月15日	13:00~15:00	役場分室	内科医師
乳幼児健康相談(保育全般、その他)	2月9日 2月23日	13:00~15:00	役場分室	小児科医師
一般健康相談(健康に関する悩み等)	月~金 土	9:00~17:00 9:00~12:00	役場分室	健康相談室
妊娠届出書受付(母子健康と手帳交付)	月~金 土	9:00~17:00 9:00~12:00	役場分室	健康相談室
浦浜健康相談(血圧、検尿、その他)	2月19日	12:00~14:00	浦浜公民館	健康相談室

母親教室

町では、じょうぶな赤ちゃんを生んでもらうため、母親教室を次の日程で行ないます。

月日	集合時間	会場	講 義	対象者
2月15日	午後1時30分	役場分室	産婦人科医師	初産妊婦
2月22日			助産婦	

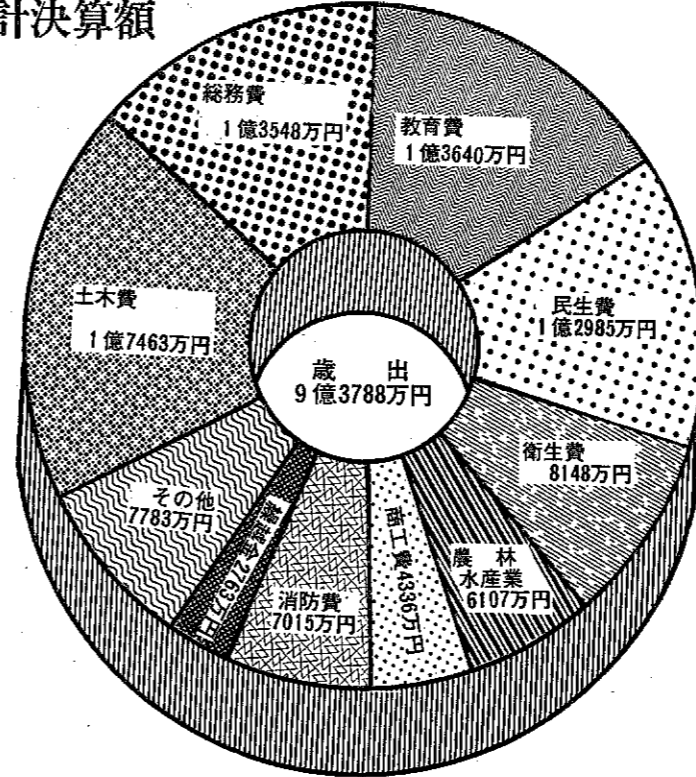
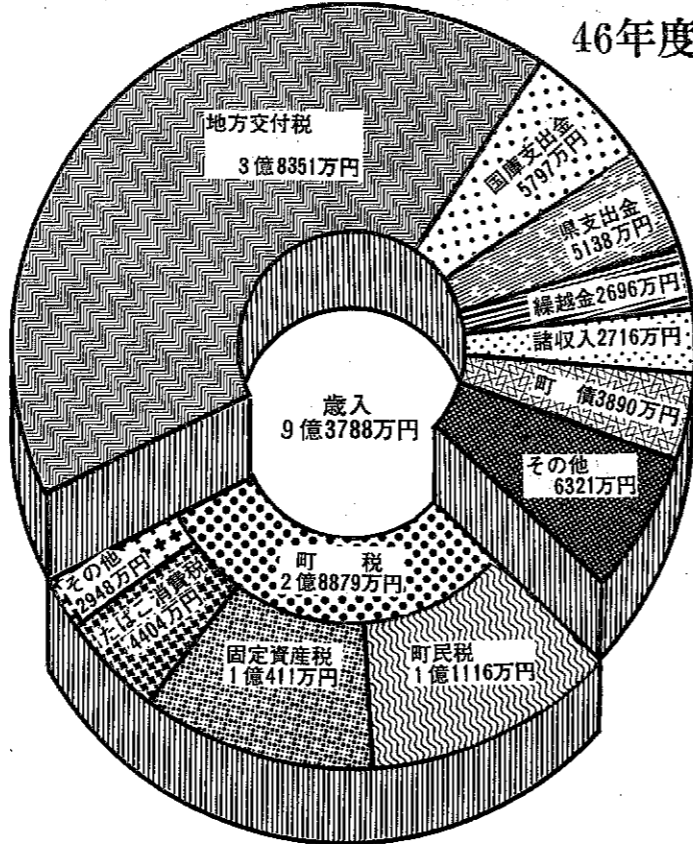
2月の休日

日	科	病 院	電 話
4日	外 科	吉田病院(吉田町)	3-3131
11日	内 科	巻病院(巻町)	2-3111
18日	内 科	吉田病院(吉田町)	3-3131
25日	内 科	巻病院(巻町)	2-3111

日	科	病 院	電 話
4日	内 科	古寺医院	2-2016
11日	内 科	斎藤医院	2-2056
18日	内 科	巻病院	2-3111
25日	内 科	高木医院	2-2208

町の家計簿を公表

46年度普通会計決算額



毎年、町のお金がどのように使われたか、町民のみなさんに知っていただくため、町の家計簿ともいべき財政事情の公表を行なっています。

昭和四十六年度の普通会計(一般会計予算、特別会計予算、鴻東村教育委員会予算、土地会計予算を含む)の決算額のあらましは、次のグラフや絵図のとおりです。

四十五年度に引き続き健全財政を堅持した結果二千七百六十三万円の黒字決算となりました。

監査委員の決算意見書(抜粋)

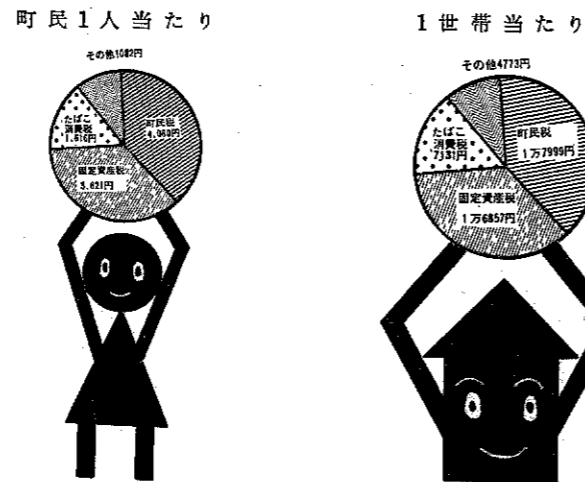
本年度一般会計は九億二千五百四十四万二千円の最終決算を達成し、二千七百五十一万二千九百一十四円の黒字決算となったことは、予算案の趣意を認識し、予算執行計画に即して、予算案が認められた結果によるものと認められます。

さらに本決算の内容をよき考察すると、前年度に続き都市下水路工事、道路新設改良工事、消防庁舎の建設など大規模な伸びを認め、その執行にあたり経費の増大を抑制し、心から敬意を注ぐとともに、今後とも健全財政の堅持、山積する諸事業の遂行に際し、一層精進されんことを願って、決算審査の意見とします。

46年度のおもな事業

町道舗装工事	3,200万円
町道側溝護岸工事	892万円
矢川橋架け替え工事	395万円
公共都市下水路整備事業	5,584万円
消防庁舎新築工事	2,473万円
栄養指導センター新築工事	417万円
災害復旧工事	1,470万円

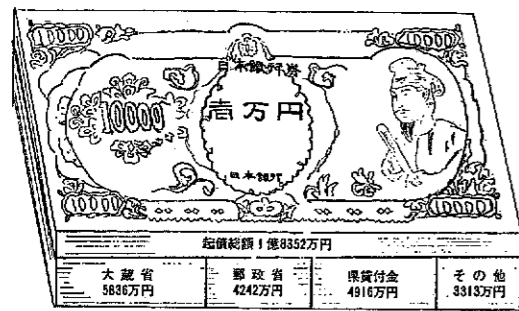
住民負担の状況



町有財産の状況

土地	161,217㎡	建物	46,139㎡
有価証券	178万円	出資金	269万円

町の借り入れ金



モダンな建物に姿をあらわした消防庁舎

保母試験

2月15日から

保母試験が二月十五日(十八日までの四日間)行なわれます。保母資格を取得したい人は受験してください。試験会場は新町公民会。試験科目は新町公民会。試験科目は新町公民会。

勤労者に住宅資金融資

県は、四十七年度勤労者住宅資金の第二次申し込みを二月十日から三月十五日まで受け付けます。

成人病予防週間 2月1日~7日

大切な日常の健康管理

白崎美浩 よしひろ

☆生年月日 四十六年八月十八日

☆住所 新町

☆両親の名まえ 邦治(父)、トヤ(母)

☆兄弟姉妹 一男

☆学歴 小学校

☆職業 自由業

☆趣味 バナナ、スイカ、ミカン

丸山英子 えいこ

☆生年月日 四十六年七月十八日

☆住所 六区

☆両親の名まえ 徳則(父)、セツ子(母)

☆兄弟姉妹 長女

☆学歴 小学校

☆職業 主婦

☆趣味 読書、音楽

成人病

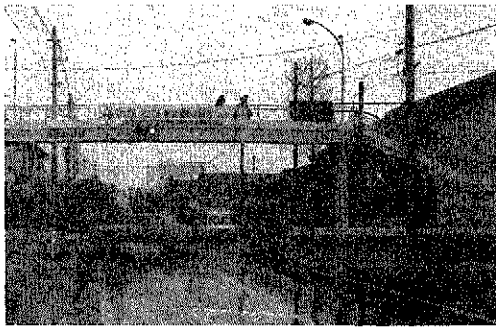
その油断に つけこむ 成人病 早期発見 早期治療を

俺はまだ 若いんだ

見方は四十歳以上の人に当てはまります。四十歳をすぎると多少にかからず動脈硬化は進んでいるとみるべきです。現代ではこれをなおす手段がありません。高血圧の人には動脈硬化が併行していて、脳卒中に見舞われる危険率が高いのです。

【日常の注意】(1)食事に塩分をとりすぎないこと(2)だいたい一日一リットル以上(3)タバコを吸わないこと(4)過度の運動を避けること(5)精神的に不安定(怒り)たり、あわたり、りきんだり、を避けること(6)定期的に、眼底、尿、胸部レントゲン、心電図検査を年二回、要すれば血圧測定、心臓検査を受けること(7)年齢がすすむにつれて、辛いのものも避ける。

写真 ニュース



暖冬異変に 泣く農家

暖冬異変は、各地で悲鳴もこの様子を見ている。角山、松野尾の砂丘地帯も、雪なしに泣いている。一つ、いつならぬ雪をか



きわけ雪下かんらんぬ収獲作業がまっさかりのはず。しかし、こころは農家の姿が全然見えない。畑には暖冬のため葉が閉じ、ふしよしくしている雪下かんらん(写真)がゴッロロしているだけ。収獲減の農家の表情は湧かない。

事故ゼロへ標 語で呼びかけ

国道一六号線と縣道巻白根線交差点は町内でも交通事故の多発地点。ドライバーに安全運転を呼びかけ事故防止に役立てようとして、歩道橋に運転者向けの安全標語板(写真)が巻着。巻土木事務所、巻地区交通安全協会の協力で取り付けられた。

恐ろしい油類火災 貯蔵に十分な注意を

消防署は町内の家庭を巡回、火災から生命、財産を守るため、灯油、プロパンガスの貯蔵方法と取り扱い家庭がだいぶみられまし

消防署は町内の家庭を巡回、火災から生命、財産を守るため、灯油、プロパンガスの貯蔵方法と取り扱い家庭がだいぶみられまし

油類貯蔵方法



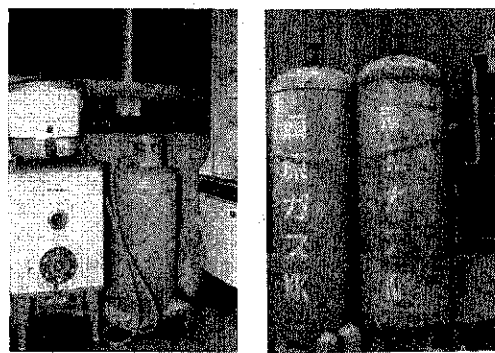
良い例



悪い例

プロパンガスボンベは必ず屋外に出し、転倒防止を施してください。また、配管は硬質管を使用し、破管などのガス漏れを防止して

プロパンガス貯蔵法



良い例

悪い例

あなたは 今月で70歳 老齢福祉年金が 請求できます

にせ税理士に注意

税理士に税金のことについて依頼される機会も多くなると思われま

なご、所得の制限、公的年金を受けたいともらえないことあります。今月の当事者のお名まえ

沢野、小林シズメ、佐藤キ(以上折野町)、松本シゲ(松岡)、志賀市白崎ヨシ、新田万作(以上角田町)、小林カミ、鈴木トモ(以上藤野町)、大橋キク(仁徳)、坪田秀一(五反)、西郷ヒデ子(仁徳)、佐藤三郎(東沢)、田村竹太郎(福井)、藤田直樹、藤ノ木、吉澤トナ(松野尾下地)、濱川勝吉(馬場下地)、大塚ワカ(大原)、白崎冬乃(龍池)、平原貞蔵(四ツ郷屋)、山本テツ(龍池)、藤沢清十郎(米ノ区)

農業の道しるべ



寒暖を超えて

新しい農業 西村 欣策

新春早々さわやかな日が続いて、誠に快適な正月が過ぎようとしてい

この快適さは、雪国の私たちにとって、あまりにも多し過ぎて、手放しで喜べない。単純に、「無雪」を喜べないのは、特に農業者にあるのである。二月も三月も四月も、寒さの期間だからである。元来、「農業は水もん」から脱れて、水害で収穫を失うことが少なくなると、寒暑と風の害が気になる。昨年の稲作が、四月の低温でつまずいて、「ことしはまたそうではないか」という、先行き不安がある、この快適な正月が喜べないのである。

ところが、最近、水に次いで、「寒さの害」を前時代のものとする農業が現われて来た。先般、加茂市の藤田氏を招いて、ハウス部会の面々が、研究会を行なった。藤田氏は、十月に種をまいて、キウリの周年栽培を行なっている農業者であり、稲作地帯に、立派な経営者としておられた。

人たちが、藤田氏の経営にあやかりたいと、熱意を燃やしている。「いまださえ稲の収穫が下がっているのに、ハウスを大量に入れたら、米は更に減収して、ハウスのもりけは米の減収の補いにしかならないのですか。」という若い人たちの質問に対して、「農業に熱心だ、という心は、米の収穫も落ちません」と断言された藤田氏の言葉に、「農業の真髄がわかるとさ、さわやかに悟りをしたようであった。寒暖をも克服する農業がすぐそこまで来ている。

土地建物売った税金は

特別控除額は、特別な場合を除き100万円です。税率は昭和47年、48年に譲渡した場合は15%、昭和49年、50年に譲渡した場合は20%です。短期譲渡所得は、売った土地や建物を5年以下の期間持っていた場合の譲渡所得をいい、税額は次の2方法で計算した金額のうち、どちらか高い金額となります。1. 譲渡所得の40%相当額 2. 譲渡所得をはかの所得と合計して、通常の所得税の計算方法で算出した税額のうち、譲渡所得にかかると税額の110%相当額。なお、短期譲渡所得は特別な場合を除き、特別控除はありません。くわしくは、巻税務署へお問い合わせください。